

令和3年度
特別展

今日から防災!

過去を知り未来へ備えよう

令和元年の台風15号や19号、令和2年7月豪雨など、毎年のように全国各地で自然災害が発生し、甚大な被害が出ています。また、岐阜県には10枚以上の活断層があり、いつ地震が起きてても不思議ではありません。

一方で、自然災害の発生は止められなくとも、日頃から災害に備えておくことで被害を小さくすることはできます。本特別展では、いろいろな自然災害に焦点を当て、その発生の仕組みや災害の状況を紹介するとともに、家庭でできる防災や災害発生時のための備えについても展示、紹介していきます。

令和3年(2021年)は、岐阜県を中心に甚大な被害をもたらした濃尾地震から130年、また、2011年に発生した東日本大震災から10年目にあたります。節目の年となる今、いざという時のための防災、減災について共に学んでいきましょう。



Pi-SARアンテナポッド (情報通信研究機構蔵)



旧剣ヶ峰山荘 看板
(資料提供:王滝村)



千葉県香取郡神崎町剱取標本
(資料提供:産総研 地質情報基盤センター)



断層実験装置 (当館蔵)

関連イベント

講演会は事前申し込みが必要です
(HP申し込みフォーム、電話でお申し込みください)

講演会

火山噴火の防災と予知

—2014年御嶽山噴火惨事を繰り返さないために—

講師 木股 文昭 (東濃地震科学研究所 副首席主任研究員)

日時 10月9日(土) (13:30~15:00)

会場 けんぱくホール 定員 65名

震災の記憶と教訓

講師 佐藤 克美 (気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館 前館長)

日時 11月27日(土) (13:30~15:00)

会場 けんぱくホール 定員 65名

イベント

地震の揺れを体験しよう

日時 10月16日(土)・17日(日)

(百年公園オータムフェスティバル)

会場 百年公園北口駐車場

交通案内



東海北陸自動車道 関インターから車で5分

- 岐阜バス(小屋名バス停下車徒歩 約20分)
※岐阜駅方面からは、岐阜バスターミナル又はJR岐阜駅14番乗り場でご乗車ください。(岐阜関線、岐阜美濃線)
※関駅からは、関駅西側の関シティターミナルバス停からご乗車ください。(岐阜関線)
- 関シティバス(百年公園バス停下車徒歩 300m)
※関駅からは、関駅西側の関シティターミナルバス停からご乗車ください。(わかくさ・小金田線、わかくさ・千疋線)

・お車で越しの方は岐阜県百年公園北口駐車場(無料)をご利用ください。北口から博物館まで300mです。
・歩行が困難な方は博物館入口までお車の乗り入れができますので、百年公園管理事務所でお申し出ください。

※南口駐車場から博物館までは、徒歩約2km(勾配有り)です。



岐阜県博物館HP

GIFU PREFECTURAL MUSEUM
岐阜県博物館

岐阜県関市小屋名1989 (岐阜県百年公園内)
TEL 0575-28-3111(代) FAX 0575-28-3110
http://www.gifu-kenpaku.jp